

望月 清人 教授 略歴

昭和7年3月 福岡県に生まれる

学 歴

昭和28年3月 神戸大学経済学部卒業
昭和30年3月 同大学院 経済学研究科修了
昭和46年10月 神戸大学経済学博士

職 歴 等

昭和30年4月 神戸大学助手
昭和31年4月 松山商科大学講師
昭和36年4月 松山商科大学助教授
昭和40年10月 松山商科大学経済研究所次長
昭和42年4月 松山商科大学教授
昭和44年6月 松山商科大学経済経営研究所長
昭和49年4月 松山商科大学経済学研究科長
昭和54年4月 松山商科大学経済学部長
昭和56年1月 学校法人松山商科大学理事
昭和63年12月 松山商科大学図書館長
平成9年3月 松山大学を定年退職
平成9年4月 再雇用
平成12年4月 再雇用期間延長
平成14年3月 松山大学を再雇用期間満了により退職

学会・社会における活動

昭和30年4月 日本社会政策学会入会（現在に至る）
昭和30年4月 日本経済政策学会入会（現在に至る）
昭和36年7月 松山赤十字高等看護学院講師（昭和48.3.まで）
昭和37年4月 経済理論学会入会（昭和60.3.まで）

- 昭和47年4月 日本学術会議中央選挙管理会委員 (昭和49.3.まで)
- 昭和51年9月 愛媛労働問題資料センター所員 (平成6.8.まで)
- 昭和52年4月 日本経済政策学会理事 (昭和54.8.まで)
- 昭和52年4月 全通学校講師 (昭和59.3.まで)
- 昭和53年4月 日本社会政策学会年報編集委員 (昭和56.3.まで)
- 昭和53年7月 長崎大学経済学部非常勤講師 (昭和58.3.まで)
- 昭和54年9月 愛媛県史編さん委員会常任委員・社会経済Ⅱ部会長 (平成元.3.まで)
- 昭和59年4月 愛媛県高齢者大学校講師 (現在に至る)
- 昭和59年7月 香川大学経済学部非常勤講師 (昭和60.3.まで)
- 昭和61年4月 愛媛県婦人大学講師 (平成元.3.まで)
- 昭和62年4月 中四国商経学会理事 (平成元.3.まで)
- 昭和63年4月 四国老人福祉学会入会 (平成6.3.まで)
- 昭和63年4月 生活経済学会入会 (現在に至る)
- 昭和63年4月 愛媛県高齢者通信大学講師 (現在に至る)
- 昭和63年12月 松山市立図書館協議会委員 (平成6.12.まで)
- 平成3年7月 香川大学大学院経済学研究科非常勤講師 (平成4.3.まで)
- 平成3年11月 愛媛大学教育学部非常勤講師 (平成9.3.まで)
- 平成6年8月 札幌学院大学商学部非常勤講師 (平成7.3.まで)
- 平成6年9月 えひめ勤労者情報センター所員 (現在に至る)
- 平成7年4月 産業学会入会 (平成9.3.まで)
- 平成7年4月 愛媛大学大学院教育学研究科非常勤講師
- 平成8年9月 九州産業大学大学院経済学研究科非常勤講師 (平成14.3.まで)